

安 全 情 報

No5/2016

チャカオ市内で2件の誘拐事件が連続発生

2月3日(水)午後9時00分頃、カラカス首都圏チャカオ市カステジャーナ地区北部及び2月6日(土)午後9時10分頃、同市ペドレガル地区において、車を運転中の者を狙った誘拐事件が連続発生しました。いずれも、けん銃等で武装した複数の誘拐犯が、交通量の少ない時間帯、場所を狙って実行しています。チャカオ市内では、1月下旬にも2件の誘拐事件が発生するなど、同種の犯罪が急増していることから、注意をお願いします。

記

(1件目)

1 発生日時

平成28年2月3日(水)午後9時00分頃

2 発生場所

カラカス首都圏チャカオ市カステジャーナ地区(コタ・ミル高速道路のカステジャーナ入口付近)

3 状況

被害者が車(小型車)を運転中、けん銃等で武装し、車に乗った複数の男に車を停車させられた後、車ごと拘束されました。その後、被害者は、高速道路を走行させられリベルタール市スクレ教区(地区)で解放されましたが、車と所持品の全てを強奪されました。

(2件目 誘拐未遂事件)

1 発生日時

平成28年2月6日(土)午後9時10分頃

2 発生場所

カラカス首都圏チャカオ市ペドレガル地区北部(コタ・ミル高速道路カステジャーナ入口西側のペドレガル通りとメリダ通りの交差点付近)

3 状況

被害者が、自宅の駐車場に入ろうとした際、けん銃等で武装し、車に乗った4人組の男に囲まれ、車ごと被害者は拘束されそうになりました。しかし、被害者が、声をあげるなど抵抗したため、時間がかかることを恐れた犯人達は、誘拐することを諦め、被害者に暴行を加えた後、車のみを強奪して逃走しました。

* 注意事項

(1) コタ・ミル等の高速道路は、夜間帯は警察もほとんどパトロールしておらず、無法地帯になっています。また、ペドレガル地域は、北部は高級住宅街が立ち並んでいます。南部は、貧困街が多く、チャカオ市の中でも最も危険な場所になっています。

(2) 今年に入り、誘拐事件が急増しているのは、リベルタール市等で活動していた複数の誘拐犯が、チャカオ市内の富裕層を重点的に狙っているためとの情報もあります。つきましては、早朝深夜帯の移動、照明や交通量の少ない道路の使用は避けるようにお願いします。